

# ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～

テーマ：「くすり」ってどのようにしてできるの？どのようにして効くの？

8月4日（土）実施

9時30分～10時00分	受付
10時00分～10時10分	あいさつ
10時10分～10時30分	オリエンテーション及びスタッフ紹介
10時30分～12時00分	講演（模擬講義） 福井裕行 ーアレルギー疾患とその治験薬ー
12時00分～13時00分	昼食
13時00分～14時30分	デモ実験（各研究室：実験内容は異なります）
14時30分～15時30分	質疑応答及び自由討議（各研究室）
15時30分～16時00分	薬学部施設見学
16時00分～16時30分	修了式（未来博士号授与）
16時30分	解散

## プログラムの紹介文

皆さん！ 病気になった時使うくすりはどのようにしてつくれ、どのようにして効くのか興味がありませんか？ 薬学部では健康なときと病気のときのからだの仕組みの違いを知り、病気から健康に戻すためにどんな薬をつくれればよいかを研究しています。 そのためには高等学校で学ぶ物理学、化学、生物学の知識の上に、大学で学ぶ専門科目の知識を総動員しなければなりません。 でも、心配しないで下さい。大学入試のためにあれも覚えなくちゃ、これも覚えなくちゃというようなものではありません。 皆さんが薬学部に来て、薬って面白そうだなという興味がわけばいいのです。 興味がわけば、そこからほんとうの薬の研究が始まるのです。 徳島大学薬学部では高校生の皆さんに大学に入る前に、薬の作り方、薬の効き方を一足先に分かってもらえるような催しを開きたいと思います。 是非、徳島大学薬学部に来て、自分の将来について考えてみませんか。